

令和4年1月31日

保護者の皆様

小樽市立桜小学校長
水口正紀

新型コロナウイルスに関するお知らせとお願い

暮冬の候、皆様におかれましては益々ご清祥のことと存じます。日頃より本校の教育活動に対しご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、北海道における新型コロナウイルス感染症の発生状況は、全道各地で新規感染者数が急増しており、小樽市内の学校での感染事例も多数報告されております。現在は、いつ、誰が、感染してもおかしくない状況だと思います。

学校では、「学校の新しい生活様式」の徹底と併せ、ご家族の風邪症状の報告をいただくなど、保護者の皆様のご協力もいただきながら感染症対策に万全を期しておりますが、感染者が出ることや学級閉鎖等が起こることも想定しておく必要があります。もしもの場合を想定・共有することにより、少しでも安心して過ごしていただけるようにと願い、以下のようなご連絡をさせていただくことにしました。

つきましては、新型コロナウイルスから子どもたちの安全を守るために、保護者の皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い致します。

記

桜小学校では、

第一に、感染者に対する差別や偏見、誹謗中傷をゆるさず、安全を守ります！

第二に、子どもたちの安全を第一に新学校生活様式の徹底と素早い対応に努めます！

《学校で感染者が発生した場合の対応について》

- ① 学校が校内での感染者の行動範囲を調べ、教育委員会と連携して検査対象・学級閉鎖期間を決定
- ② 学校は、検査を受ける対象のご家庭へ、日時、場所、方法等を連絡（安心メール・お便りなど）
- ③ 指定された内容で検査を実施、結果については検査後に学校へ連絡
※現時点では、抗原検査キットを学校に取りに来ていただき、ご家庭でお子さんと一緒に検査を実施
- ④ 学級閉鎖期間は、クロームブック・桜小 HP などを活用して家庭での学習を実施
という流れとなっています。

《同居家族が検査を受ける場合の児童の登校について》

お問い合わせの多い、同居家族が検査を受ける場合の児童の登校についてまとめました。

- ① 同居家族が検査対象となった場合には、検査結果が出るまでは、登校を控えて頂きます。
- ② 検査結果が陰性となり、風邪症状などがない場合には、同居家族の行動制限はありませんので、兄弟の登校は可能となります。

※現時点では、小樽市の小中学校が学級閉鎖になった場合には、児童・生徒の抗原検査を行っております。しかし、高校や幼稚園・保育所などは学級（園）閉鎖などを行っても抗原検査を行わない例があります。また、個人的な繋がりや、検査対象となることもあります。そのような場合には、自主的に検査を行い陰性が確認された場合は登校が可能となります。

※自主的な検査は、医療機関による検査の他にも 薬局で購入した検査キットなども可です。

★上記2点は、現時点での小樽市立小・中学校においての対応であり、感染状況や医療機関・保健所の状況により変更があることをご了承ください。また、「陽性となった場合」など、詳細については添付のプリントをお読みください。